

2025年10月号
2025年11月号

きしゃぽっぽ

社会福祉法人みんなの森福祉会
まつのき保育園 親子ひろば事業
浜松市中区西伊場町7-5

毎週火曜日 9:45~11:15 まつのき保育園 2F

10月の予定
7日
14日
21日
28日

朝、夕と少しずつ秋の気配を感じるようになりました。夏の間、ひろばでは、水遊びや感触遊び、（氷、絵の具）クッキング（なす、かき氷、うめゼリー）などで楽しんでできました。

秋も、外遊びや、秋の食材クッキングなど季節を感じ楽しめる遊びをしていきたいと思います。

ひろばには手作り玩具や木製パズル、手先玩具ままごとやお人形など楽しい玩具もたくさんあります。親子で楽しんでみてください。

11月の予定
4日
11日
18日
25日

ひろばの声をきいてみよう!!



梅ジュース、かき氷
うめゼリー、梅の味がおいしくて、
たくさんおかわりしたよ！
(11ヶ月)

手型のスタンプ！
初めての感触にちょっと
びっくり！でも、上手に
手型、足型がとれたね。
(6ヶ月)

なすのクッキング
包丁を使ってなすを切ったよ！
醤油で味付け！
ひろばで食べたのをきっかけに家でも
食べれるようになったよ!! (2歳児)



ぽっぽコース ~月1回土曜日

対象：1才6ヵ月健診で要観察の子。
育てにくさのあるお子さん。お子さんにあった
関わり方のヒントを得る場にと考えています。

予約制です

9:30~11:00 10/25(土)・11/15(土)

今月のうた・秋の空

- 1 きんきん きれいな あきのそら
とおくを とおくを よびましよう
おーい！
- 2 きんきん きれいな あきのそら
よんだら こだまを まちましよう
おーい！

☎ 053-488-6166
fax 053-455-2333

✉ matsunoki_mori@beach.ocn.ne.jp
HP : <https://minnanomori.jp/hiroba>



手や指先を使った遊びを、0 歳児からたくさん取り入れよう！

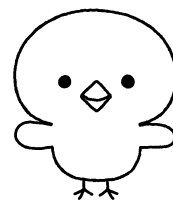
小さな頃から発達にそって手や指先をたくさん使うことは、脳の発達を促すことにも繋がります。

「手指は第二の脳！」ともいわれています。

赤ちゃんは、生まれた時から、何かをつかんだり、指しゃぶりをしたり、手や指先を盛んに動かしています。手や指先をたくさん動かすことで、神経が発達し、より細かな動きができるようになるのです。

手は、何かを触って、温かいか冷たいか、つるつるしているかざらざらしているか、といったことを感じる「感覚器官」でもあります。

手指を動かしたり（運動）、触って情報を得たりすること（感覚）は同時に使われることが多く、またその時に目と手が運動している為、脳を活性化させるのです。



0 歳:握る

手のひらに触れた物を握れるようになったら、ガラガラやタオル地の人形などを手でつかみ、振ったり感触を楽しんだりします。音が鳴る物の方が、興味をひきます。指先で物をつまめるようになったら、積み木やお手玉、ボールなどを、積んだり崩したり、ボールを転がしたりを何度も繰り返します。

お子さんが興味をもつように、目の前でおもちゃを揺らして一緒に楽しんでみましょう。

1 歳:少しずつ指先が使えるようになってくる頃。

簡単な型落とし、紐通しなど、最初はまだ上手にできないので、親が手を添えるなどして助けてあげましょう。出来た時には一緒に喜ぶと子どもも楽しめます。

2 歳:手先の操作が格段に発達

洗濯ばさみのとめはずし、型はめパズル、小麦粉粘土、簡単な折り紙など、大人が見本を見せたり、手伝ったりしながら遊んでみましょう。。

上手く出来なくて、かんしゃくをおこしても、やりたそうにしている時はゆっくりチャレンジさせてみても良いでしょう。諦めてしまったら「また、明日やろうね。」などと、次に期待がもてるような言葉がけをしてみましょう。

1 歳 6 か月検診を受けましょう

お子さんの言葉の遅れが気になったり、育てにくさで悩んだりしていませんか？ 早めの対応は、援助してもらえる場所を作っておくことや、専門機関の人と話すことで関わり方を知ることができます。親子で前向きに進む近道となります。

ひろばでも日頃の様子や検診時の様子等、子育てについて感じている事をお気軽にご相談ください。